

生産出荷近代化計画の概要

[野菜指定産地名] 石巻

[指定野菜の種別] 夏秋トマト

[指定区域] 石巻市, 東松島市

[指定年月日] 平成5年5月31日

[計画樹立年月日] 平成7月1月31日

[計画変更年月日] 令和 3年3月31日

[変更後の計画概要]

○生産及び出荷の近代化に関する基本構想

当地域は県内を代表するトマトの産地として、共同選果施設を核に規模の拡大を図ってきた。しかし、近年の輸入野菜（トマト）の増加に加え、産地としてのブランド化が不十分であったため、販売価格の低迷により厳しい経営状況にある。

そこで、消費者・実需者ニーズに対応しながら、高付加価値トマトの生産を行うとともに、契約取引の販路拡大、取扱数量の増加を進め、「JAいしのまきトマト」のブランドの確立を図り、トマトの産地としての安定供給と農業経営の安定に努める。

また、東日本大震災からの復興を期に法人化が進み、大規模な営農形態での再開が増加したことから、個々の農家と法人が共存、情報の共有を図り、より一層産地強化に努める。

○生産出荷近代化の現状と目標

項目	現 状 (H29)	目 標 (R4)
作付面積 (ha)	40	40
生産量 (t)	1,153	1,153
出荷量 (t)	863	863
共販等量 (t)	578	578
共販等率 (%)	67	67
収量 (kg/10a)	2,880	2,880